

第 2 回 大 会 プ ロ グ ラ ム

大会日程

期 日：平成19年5月30日（水）～ 5月31日（木）

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター

東京都渋谷区代々木神園町3-1

☎：03-3467-7201（代表） FAX：03-3469-7797

日 程	プログラム	時 間	会 場
5月30日 （水）	研究会Ⅰ，Ⅱ 公開討論会 大会開会行事（情報交換会）	9:30 ～ 12:30 14:00 ～ 17:00 18:00 ～ 19:30	大ホール（カルチャー棟）/小ホール（カルチャー棟） 大ホール（カルチャー棟） ※欄参照
5月31日 （木）	研究会Ⅲ，Ⅳ 打合せ会 設置形態別意見交換 1. 国立大学 ①テーマ指定討論会 ②入試担当副学長等連絡会 2. 公立大学 3. 私立大学	9:00 ～ 11:40 12:00 ～ 12:45 13:30 ～ 15:30 15:30 ～ 16:30 13:30 ～ 15:30 13:30 ～ 15:30	大ホール（カルチャー棟）/小ホール（カルチャー棟） 各会議室（センター棟） 大ホール（カルチャー棟） 大ホール（カルチャー棟） 102号室（センター棟） 小ホール（カルチャー棟）

※大会開会行事（情報交換会）

ホテルフロラシオン青山 1階 会場名 ふじ

東京都港区南青山4-17-58 TEL 03-3403-1541(代)

公開討論会

日時：5月30日(水) 14:00～17:00

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター 大ホール（カルチャー棟）

テーマ：大学全入時代における戦略的な入試広報

司会：新村 拓（北里大学）

古矢 鉄 矢（北里大学）

パネリスト：染谷 忠彦（女子栄養大学）

上田 敏和（神奈川県立弥栄東高等学校）

松井 悦夫（河合塾）

新藤 洋一（進研アド）

内容：

少子化の流れの中、大学は、数字上では志願者の全入といった事態に直面している。入学試験が選別の機能を果たしていた時代と異なり、各大学は、入学試験の位置付けを含めた試験制度を検討する一方、学生募集にとって重要な入試広報についても、その役割を始め、内容、手法にわたる幅広い見直しの必要に迫られている。

本討論会ではこのような問題意識の下に、大学全入時代における戦略的な入試広報（仮題）をテーマにとりあげた。

各大学が、その特性に合った入学者を受け入れるための入試広報とはどのようなべきか、また、学習意欲を含む多様な高校生に対応する入試広報のあり方とは、さらにこれまで多くの大学が採用してきた「オープンキャンパスの回数増」「受験機会の複数化」「地方試験の導入」等の手法はこの先も有効に機能しえるものか、機能しないとすれば、いかに構築し直すのかといった具体的な課題について、大学、高等学校、予備校、広告業界に所属する有識者から発題をいただき、さらに会場からの意見も頂戴しながら解決策を模索する。

設置形態別意見交換

1. 国立大学

①テーマ指定討論会

日時：5月31日(木) 13:30～15:30

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター 大ホール（カルチャー棟）

テーマ：「大学全入時代の入試と入学前・後教育について」

司会：田中 宏二（岡山大学）

パネリスト：丸山 俊夫（東京工業大学）

但馬 文昭（横浜国立大学）

渡邊 凡夫（滋賀大学）

鈴木 誠（北海道大学）

荒井 克弘（東北大学）

内容：

大学全入時代を迎えて、国立大学といえども入学定員確保については厳しさが増している。国立大学の使命として、「優秀な人材の養成」という意味では、やみくもに定員を埋めるだけでは目的を達成することは困難である。

選抜の視点に立つならば、現行制度のAO（推薦を含む）入試、前期・後期入試において、種々の対応が考えられるであろう。国立大学協会ではAO入試等に定員の5割まで認め、さらに分離分割方式の弾力化を進め、後期重点も可としている。

他方、入試の教育的な視点に立つならば、これまで大学入試が生徒の学習動機維持にかなり働いてき

たが、その機能は低下してきている。多様な資質を持つ学生の入学を前提に、高校と大学双方において生徒・学生の学力維持・向上のために、どのような対応ができるであろうか。

これらの問題に積極的に取り組んでいる国立大学から話題提供をしていただき、どのような入試を行うか、さらに入学前、入学後の教育にどのように反映していくかを討論する。

2. 公立大学

日 時：平成19年5月31日（木） 13：30～15：30

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター 102号室（センター棟）

テーマ：「入試における公立大学の連携と推進」

司 会：郭 偉 宏（秋田県立大学）

大 島 徹（富山県立大学）

パ ー ト ナ ー：中 島 恭 一（前富山県立大学長）

大久保 敦（大阪市立大学）

伊 野 憲 治（北九州市立大学）

中 野 慎 夫（富山県立大学）

出 光 直 樹（横浜市立大学）

内 容：

近年、少子化や地方分権化、法人化など公立大学を取り巻く状況が大きく変化している。こうした中、大学の自主・自立性を生かしながら、地域や社会の期待に応える公立大学としての使命を果たす観点から、公立大学協会を中心として恒常的な議論を行う体制を整え、共通の認識の下で今後の入試制度のあり方を抜本的に検討することが必要となっている。公立大学の入試を巡る状況から、大規模大学から小規模大学の入試の取り組みなどについて報告、討論することで、入試における公立大学の連携を深める。

3. 私立大学

日 時：平成19年5月31日（木） 13：30～15：30

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター 小ホール（カルチャー棟）

テーマ：「高大連携と大学入試制度」

司 会：新 関 輝 夫（福岡大学）

小 山 裕 徳（東京電機大学）

パ ー ト ナ ー：本 郷 真 紹（立命館大学）

坂 本 恒 夫（明治大学）

渡 邊 純 一（京都産業大学）

柳 川 浩 昭（日本大学）

内 容：

少子化や規制緩和に伴う大学数の増加などによっていわゆる大学全入時代を迎え、様々な現象が現出しつつある。その一つが学生の学力低下であるといわれている。学生の質の保証や即戦力のある学生の養成が求められ、さらにディプロマ・ポリシーを公表し大学の教育指針を明示すべきであるとされるのもそのことが根底にあることである。

学生の学力低下に対応するために、大学は入試に工夫を加えたり導入教育を行ったりしているが、ある面で入試が高等教育をゆがめてきたという反省に立って、高等教育を高校と大学が連携して担うことが模索されだしている。飛び級や科目等履修生の制度などである。高大連携もその一つに位置づけることができよう。今回の意見交換会では教育の高大接続と入試制度の関連について検討する。

研究会

【研究会 I】

日時：5月30日（水） 9：30～12：30

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター 大ホール（カルチャー棟）

司会：村上 隆（中京大学）

林 篤 裕（大学入試センター）

発表者：

① 9：30～ 9：50

『対面型』入試広報の効果測定 －3年間の調査を総括－

村 松 毅（静岡大学全学入試センター）

寺 下 榮（ ” ）

田 中 勝（ ” ）

② 9：50～10：10

「広報活動の取組とアンケート結果について」

加賀谷 誠（秋田大学教育推進総合センター）

③ 10：10～10：30

「受験生の要項請求時期と入学辞退に関する調査」

寺 下 榮（静岡大学全学入試センター）

村 松 毅（ ” ）

田 中 勝（ ” ）

④ 10：30～10：50

「高大接続教育を志向する入試広報」

田 中 均（山口大学アドミッションセンター）

⑤ 11：10～11：30

「高大連携活動（SPPなど）に参加した入学生の入試成績と初年時成績」

大久保 貢（福井大学アドミッションセンター）

⑥ 11：30～11：50

「受験生への期待に関する高校大学間の意識差の比較研究

－高校調査書およびアドミッションポリシーで重視される内容の分析から－

大久保 敦（大阪市立大学大学教育研究センター）

⑦ 11：50～12：10

「横浜国立大学教育人間科学部AO入試受験予定者の特性分析

－高校階層に着目して－

望 月 由 起（横浜国立大学大学教育総合センター）

⑧ 12：10～12：30

「AO入試『志願理由書』の研究 －何がどう書かれたか－

島 田 康 行（筑波大学アドミッションセンター）

【研究会Ⅱ】

日 時：5月30日(水) 9:30～12:30

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター 小ホール(カルチャー棟)

司 会：岩 坪 秀 一(早稲田大学)

石 岡 恒 憲(大学入試センター)

発 表 者：

① 9:30～ 9:50

「北米における高等学校卒業程度認定試験 General Educational Development Test について」

石 岡 恒 憲(大学入試センター研究開発部)

② 9:50～10:10

「入試個性化に関する我が国と東アジア諸国・地域との比較」

石 井 光 夫(東北大学高等教育開発推進センター)

金 泰 勲(星槎大学共生科学部)

南 部 広 孝(長崎大学アドミッションセンター)

③ 10:10～10:30

「学科試験との比較による総合試験の妥当性の検証」

伊 藤 圭(大学入試センター研究開発部)

林 篤 裕()

椎 名 久美子()

田 栗 正 章(大学入試センター)

小 牧 研一郎()

柳 井 晴 夫(聖路加看護大学)

④ 10:30～10:50

「2006年度追試験問題を用いた英語学力の新旧課程比較」

橋 本 貴 充(大学入試センター研究開発部)

⑤ 11:10～11:30

「入学者成績の類型化と入試選抜単位の再編可能性」

鈴 木 亘(東京学芸大学教育学部)

腰 越 滋()

⑥ 11:30～11:50

「試験日程・科目の変更による受験者の学力変化に関する考察」

菊 地 賢 一(東邦大学理学部)

⑦ 11:50～12:10

「合否入替りによる得点調整方法の評価 —科目選択の公平性の観点から—」

倉 元 直 樹(東北大学高等教育開発推進センター)

森 田 康 夫(東北大学大学院理学研究科)

鴨 池 治(東北大学入試センター)

⑧ 12:10～12:30

「大学入試における理科3科目問題の現状と課題」

大 作 勝(長崎大学アドミッションセンター)

【研究会Ⅲ】

日 時：5月31日（木） 9：00～11：40

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター 大ホール（カルチャー棟）

司 会：芳 賀 直 哉（静岡大学）

大 津 起 夫（大学入試センター）

発 表 者：

① 9：00～ 9：20

「態度・習慣領域評価による医学部医学科の入学選抜」

八 木 文 雄（高知大学総合教育センター）

大 塚 智 子（ ）

倉 本 秋（高知大学医学部附属病院）

瀬 尾 宏 美（ ）

栗 原 幸 男（高知大学医学部）

武 内 世 生（高知大学医学部附属病院）

浅 羽 宏 一（ ）

上 原 良 雄（ ）

② 9：20～ 9：40

「医学部医学科AO入試学生の臨床実習における評価」

坂 本 尚 志（旭川医科大学入学センター）

藤 尾 均（ ）

谷 本 光 穂（ ）

内 藤 永（ ）

渡 部 剛（ ）

木 村 昭 治（ ）

塩 野 寛（ ）

③ 9：40～10：00

「AO入試1期生の卒業時における資質・能力

－学生の自己評価と担当教員による評価」

富 永 倫 彦（山口大学アドミッションセンター）

林 寛 子（ ）

④ 10：00～10：20

「秋田県立大学のAO入試 －試みと変革－」

郭 偉 宏（秋田県立大学）

斉 藤 大 幸（ ）

岡 野 秀 晴（ ）

⑤ 10：40～11：00

「AO入試研究の課題 －T大学AO入試の4年間－」

福 島 真 司（鳥取大学アドミッションセンター）

⑥ 11：00～11：20

「『証拠』に基づいて考えるAO入試の教育的意義

－国公立16大学からの追跡調査報告レビュー－」

渡 辺 哲 司（九州大学高等教育開発推進センター）

福 島 真 司（鳥取大学アドミッションセンター）

⑦ 11：20～11：40

「『AO入試制度』の評価に向けて

－入学選抜の「当事者」および企業人事担当者への

ディスカッション調査を通して－」

大 谷 奨（筑波大学アドミッションセンター）

島 田 康 行（ ）

白 川 友 紀（ ）

須磨崎 亮（ ）

【研究会Ⅳ】

日 時：5月31日（木） 9：00～11：40

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター 小ホール（カルチャー棟）

司 会：大 島 徹（富山県立大学）

石 塚 智 一（大学入試センター）

発 表 者：

① 9：00～ 9：20

「大学で実施されている入試研究の実態調査」

林 篤 裕（大学入試センター研究開発部）

伊 藤 圭（ ）

田 栗 正 章（大学入試センター）

② 9：20～ 9：40

「国公立大学の個別試験における英語リスニングテストの動向調査」

杉 澤 武 俊（大学入試センター研究開発部）

椎 名 久美子（ ）

内 田 照 久（ ）

③ 9：40～10：00

「数学の大学入試センター試験と個別試験の関係に関する実証的研究（2）」

村 上 隆（中京大学現代社会学部）

三 宅 正 武（名古屋大学大学院多元数理科学研究科）

藤 村 宣 之（名古屋大学大学院教育発達科学研究科）

浪 川 幸 彦（名古屋大学大学院多元数理科学研究科）

鈴 木 浩 志（ ）

鈴 木 紀 明（ ）

田 栗 正 章（大学入試センター）

内 田 照 久（大学入試センター研究開発部）

安 野 史 子（国立教育政策研究所教育課程研究センター）

④ 10：00～10：20

「入試成績と入学後の成果・成績の追跡（推薦入学、留学生、前期後期入試、成績上位者・下位者）」

鈴 木 亘（東京学芸大学教育学部）

⑤ 10：40～11：00

「入学者選抜資料データと在学中の成績データについての統計的分析」

柳 井 晴 夫（聖路加看護大学）

及 川 郁 子（ ）

伊 藤 和 弘（ ）

萱 間 真 美（ ）

菱 沼 典 子（ ）

堀 内 成 子（ ）

井 部 俊 子（ ）

⑥ 11：00～11：20

「入試分析のための追跡調査を教育支援に役立てる

－追跡調査のデータを利用した成績閲覧システムの開発－」

内 村 浩（京都工芸繊維大学アドミッションセンター）

大 嶋 知 之（ ）

⑦ 11：20～11：40

「AO入試による入学者の追跡調査－選抜方法改善の観点から－」

吉 村 宰（長崎大学アドミッションセンター）

南 部 広 孝（ ）